

□ オファリング要領

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| ✓ 上場証券取引所 | 東京証券取引所マザーズ市場、福岡証券取引所Qボード |
| ✓ 上場日 | 2015年3月26日（木） |
| ✓ オファリング株式数 | 185,600株（上限） |
| ✓ 新株式発行数 | 120,000株 |
| ✓ 株式売出 | 41,400株 |
| ✓ オーバーアロットメント | 24,200株（上限） |
| ✓ プレヒアリング期間 | 2015年2月24（火）～2015年3月6日（金） |
| ✓ 仮条件決定 | 2015年3月9日（月） |
| ✓ ブックビルディング | 2015年3月11日（水）～2015年3月17日（火） |
| ✓ 条件決定 | 2015年3月18日（水） |
| ✓ 申込期間 | 2015年3月19日（木）～2015年3月24日（火） |
| ✓ ロックアップ | 発行済株式数に対して99.0%（売出し分を除く） |

□ 企業理念

□ 創業の精神

命懸け

「我々は、常に公正と創造と改革の精神を以って、
お客様の満足を目指し、自己の幸福と夢の実現、
社会に貢献できる企業に成長発展する」

□ 企業理念

医療介護・健康福祉・ベッド業界に対し、「高品質」「高機能」「低価格」を
テーマにした製品作りに徹し、お客様に満足と喜びを感じてもらうことを
最大の目標に、恒久的に社会に貢献するものである。

□ 沿革及び事業拠点

□ 沿革

- 平成4年 7月 救急用酸素蘇生機の販売を目的として有限会社九州和研を設立（福岡県）
- 平成7年 6月 株式会社へ組織変更し、株式会社プラッツに商号変更
- 平成9年 4月 介護用電動ベッド（PKBシリーズ）販売開始
- 平成24年 8月 PLATZ VIETNAM CO.,LTD.（連結子会社）をベトナム国ドンナイ省に設立



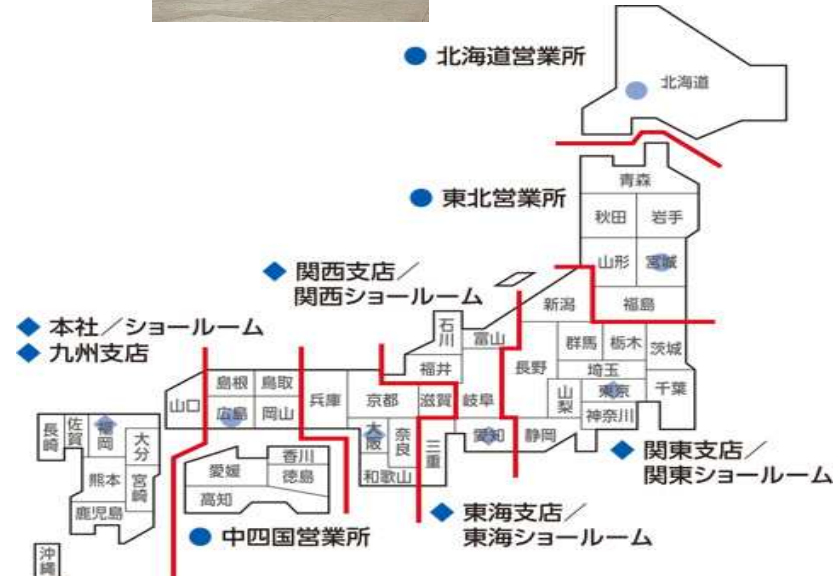
□ 事業拠点（2015年1月31日時点）

・ 国内7拠点

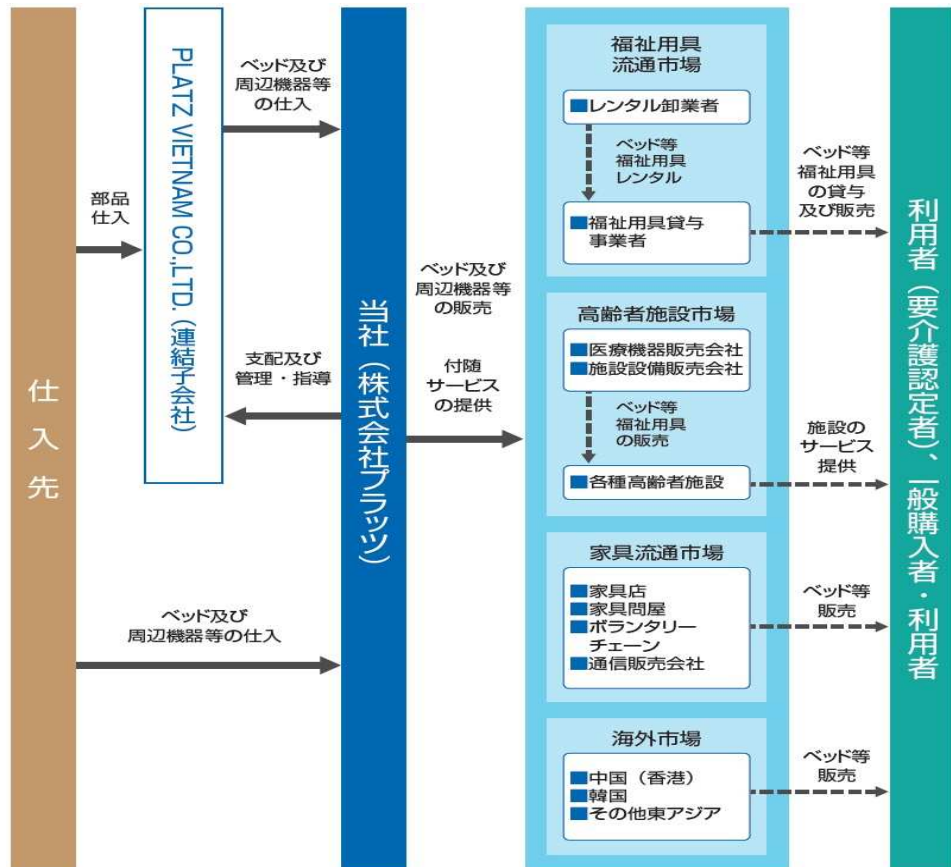
[本社・九州支店、3支店、3営業所]

・ 海外1拠点

[ベトナム連結子会社]



□ 事業の説明



■福祉用具流通市場

- ・介護保険制度における福祉用具貸与事業及び福祉用具の販売に関連する市場
- ・主な販売先はレンタル卸業者と福祉用具貸与事業所

■高齢者施設市場

- ・介護保険制度における施設サービスと地域密着サービスに関連する市場
- ・主な販売先は医療機器または施設設備の販売会社

■家具流通市場

介護保険制度の範疇ではなく、一般の家具流通に関連する市場

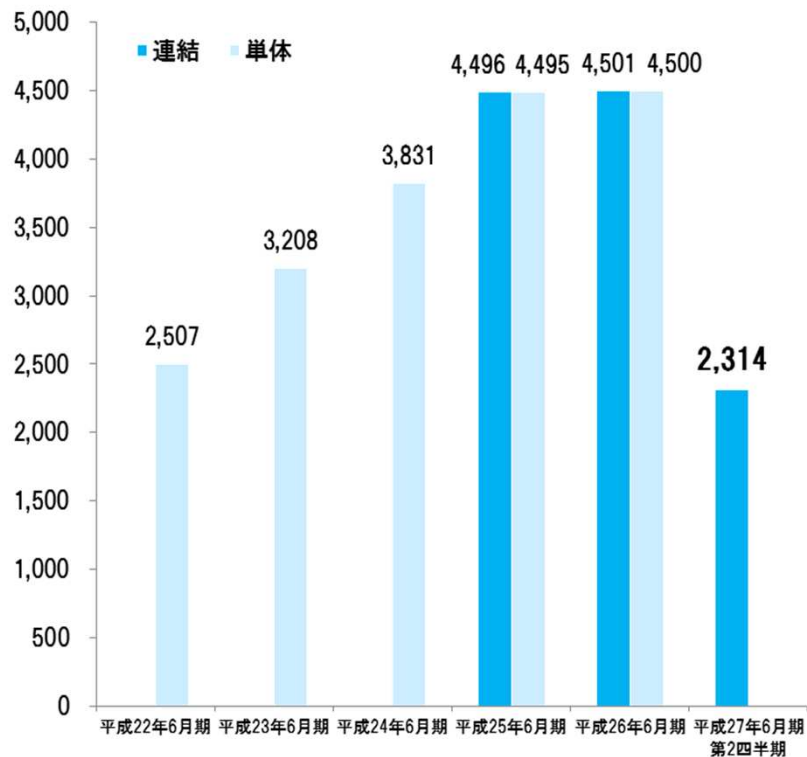
■海外市場

中国を中心とした東アジアの介護市場に関連する市場

□ 業績推移

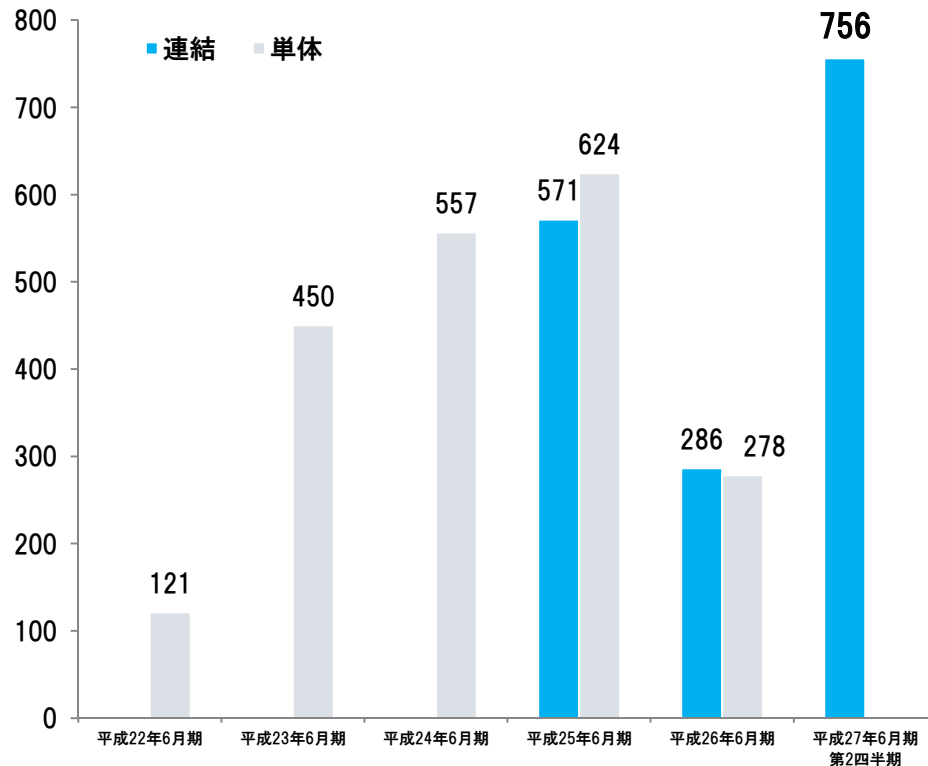
<売上高推移>

(百万円)



<経常利益推移>

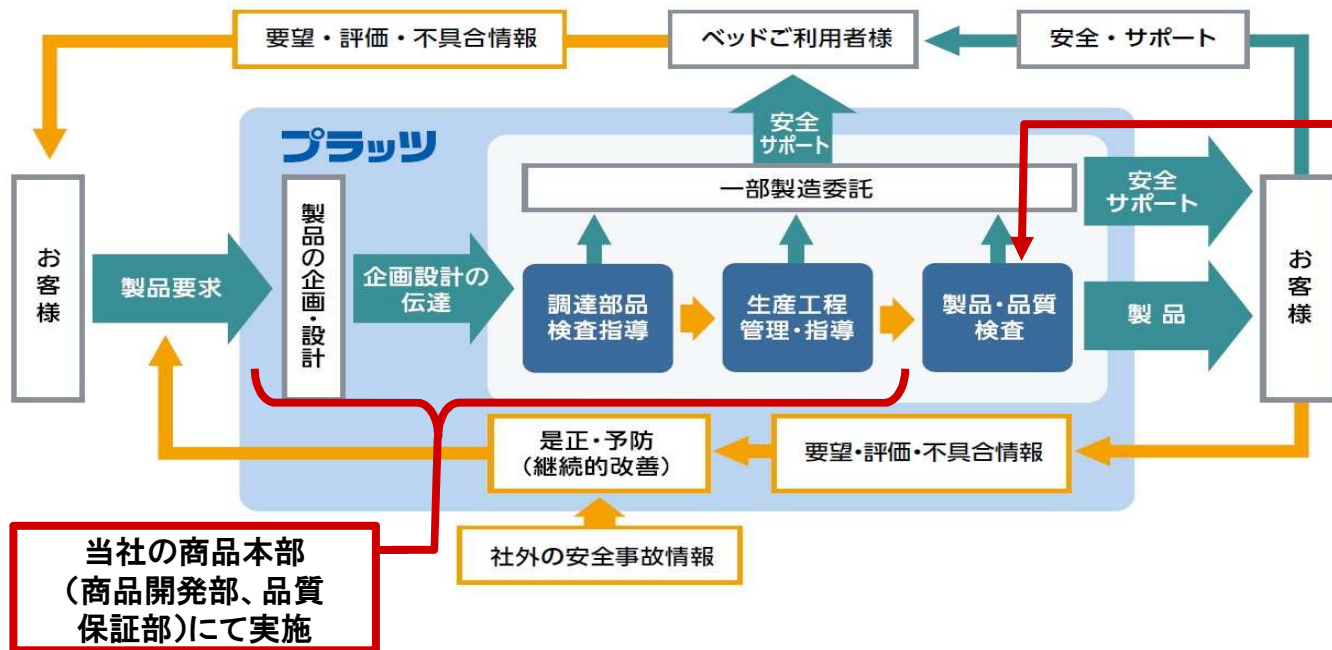
(百万円)



□ 高品質への取り組み 自社工場による徹底した品質管理



品質概略図



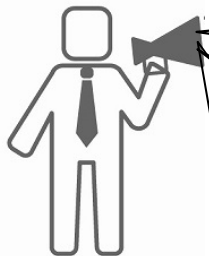
当社の商品本部
(商品開発部、品質
保証部)にて実施

(連結子会社)
PLATZ VIETNAM
CO.,LTD.
・ベッドのアッセンブリと
品質検査



利用者にとって安全・安心な商品を提供できる品質管理体制を整備

□ 高機能への取り組み 顧客の声を形にした商品企画・開発



立ち上がる時に固定忘れによる転倒が多発。
自動的にロックできるベッド用グリップは作れないか？

背上げの時の窮屈さや身体のスレ、背圧をもっと軽減できないか？呼吸困難になる

介助者が腰痛で離職している。腰に負担の無い移乗方法は無いのか？

2010年：自動ロック式ベッド用グリップ『ニーパロ』発売



膝あて移乗

2011年：背圧を軽減する「ランバー機構」を搭載した『Miolet ForU』発売



共同開発者



佐賀大学 医学部 松尾 清美 准教授
地域医療科学教育研究センター
福祉健康科学部門
福祉機器エンジニア

半身麻痺になるもその体験を多くの福祉機器メーカーとの研究開発に活かし、かつ、身体に障がいをお持ちの方々の住環境設計と生活行動支援を1600件以上実施。

- ・福祉住環境コーディネーター協会理事
- ・日本障がい者スポーツ学会理事
- ・日本リハビリテーション工学協会車いすSIG代表

産学連携による商品開発

産学連携を経て、更に利用者にとって使いやすい介護ベッドを開発

「なぜ低価格が可能なのか？」

①生産拠点	人件費が安価な海外（ベトナム）が主要拠点
②生産体制	アッセンブリ・品質検査に特化した自社工場と海外の優良な協力工場・仕入先との協力関係によるファブレス体制
③商品企画	顧客・利用者が求める機能に絞り込み、的を絞った商品バリエーション

医療・介護機能の再編による市場拡大

医療サービス133万人



介護サービス
451万人



高度急性期 18万人
一般急性期 34万人
亜急性期 36万人
長期療養 23万人

医療サービス
111万人(△22万人)

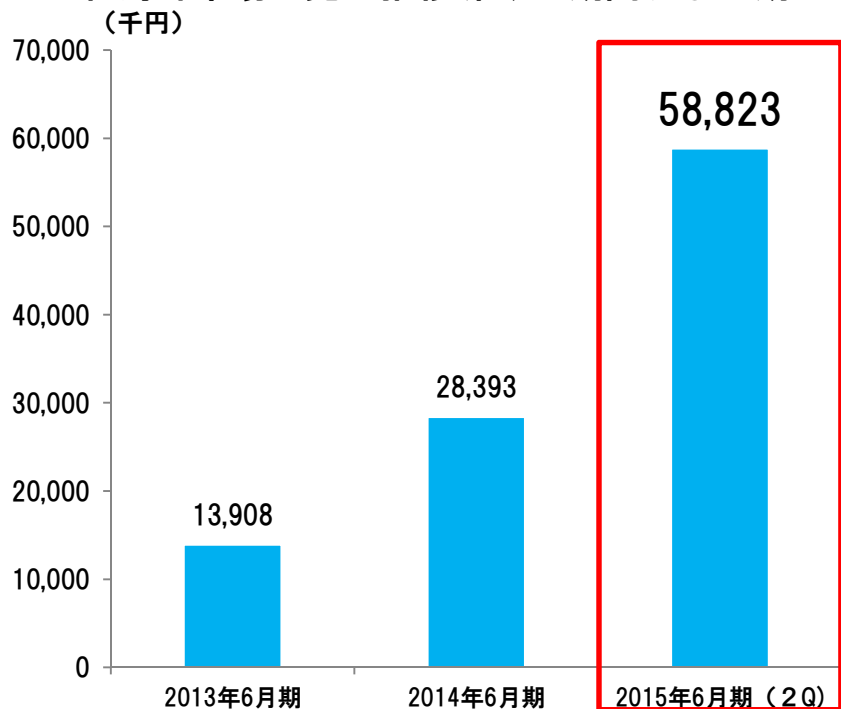
介護サービス
646万人
(2012年比
195万人増)

(出所): 社会保障制度改革国民会議の資料「医療・介護機能の再編(将来像)」、「医療介護費用のシミュレーション」

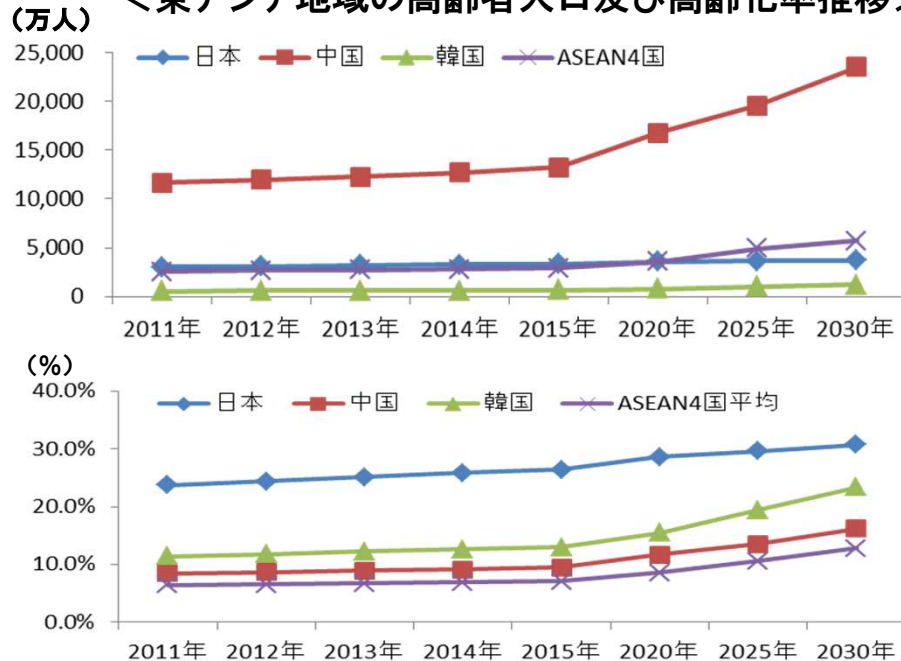
介護サービス利用者は、2025年646万人(2012年比43.2%増)
在宅サービス(福祉用具流通市場)、介護施設(高齢者施設市場)が長期的に拡大

□ 海外市場への展開

<当社海外市場の売上推移(直近2期間及び当期2Q)>



<東アジア地域の高齢者人口及び高齢化率推移>



出所:WPP2012(UN)、World Development indicators(WB)*2013年以降は予測値
 (注)ASEAN4国はインドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア

**中国を中心とした東アジアでも急速な高齢化が進む
 弊社売上実績(中国[香港含む]、韓国、ベトナム、インドネシア)も拡大傾向**